

製品安全データシート

作成日：2015 年 06 月 01 日
改訂日：2025 年 03 月 24 日
確認日：2025 年 03 月 24 日

1. 化学品及び会社情報	
製品名 供給者の会社名称、住所及び電話番号 緊急連絡電話番号 推奨用途 使用上の制限	UF-セルシース シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651 2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL：(078) 991－1911 TEL：(078) 991－1911 臨床検査測定用 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の指示を仰ぐこと
2. 危険有害性の要約	
化学品の GHS 分類 物理化学的危険性 健康に対する有害性 環境に対する有害性 GHS ラベル要素 絵表示 注意喚起語 危険有害性情報 注意書き 安全対策 応急措置 保管 廃棄 GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われ	区分に該当しない 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 2（消化管） 区分に該当しない  警告 H371 臓器の障害のおそれ P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 P264 取扱い後は手をよく洗うこと。 P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合、医師に連絡すること。 P405 施錠して保管すること。 P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること 情報なし

ない他の有害危険性	
-----------	--

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
-------------	-----

化学名又は一般名 濃度（範囲）

各成分の化学名	CAS 番号	化審法官報公示 整理番号	安衛法官報公示 整理番号	濃度または濃度 範囲
硫酸ナトリウム	7757-82-6	1-501	既存	<5.0%
ナトリウム＝1－オキソ－ 1λ(5)－ピリジン－2－ チオラート	3811-73-2	9-1473	既存	<0.1%
塩化水素	7647-01-0	1-215	既存	<0.2%

本製品は、化管法、毒劇法に該当する物質を閾値以上含んでいません。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明	
吸入した場合	直ちに被災者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気 の場所に移し速やかに医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	直ちに汚染された服や靴を脱がせ、付着または接触部位を 多量の水を用いて洗い流す。外観に変化が見られたり、痛 みが続く場合は医師の手当てを受ける。
眼に入った場合	直ちに多量の水で十分に洗い流し、医師の手当てを受け る。
飲み込んだ場合	直ちに医師の診察を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症 状	情報なし
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水、粉末消火剤、乾燥砂、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措 置	消火作業の際は、必ず適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措 置	漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。作業者は適 切な保護具（8. 曝露防止措置及び保護措置の項を参照） を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意す

封じ込め及び浄化の方法及び機材	る。 乾燥砂、オガクズ、ウエス等で吸収し、密閉できる空容器に回収する。後で廃棄処理する。大量の場合、液体の前方に堰を作り、後で廃棄する。
二次災害の防止策	情報なし
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い 安全取扱注意事項 衛生対策 保管 安全な保管条件 安全な容器包装材料	目、皮膚、衣服につかないように注意する。 情報なし 2～35℃で直射日光・粉塵等を避けて保管する。天地無用。 密封可能な容器
8. ばく露防止及び保護措置	
許容濃度等 設備対策 保護具 呼吸用保護具 手・皮膚の保護具 眼、顔面の保護具 特別な注意事項	情報なし 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。 必要に応じて保護マスクを着用する。 保護手袋を着用する。 必要に応じて保護眼鏡を着用する。 保護衣を着用する。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態 色 臭い 融点／凝固点 沸点又は初溜点及び沸騰範囲 可燃性 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 引火点 自然発火点 分解温度 pH 動粘性率 溶解度 n-オクタノール／水分配係数 (log 値) 蒸気圧 密度及び／又は相対密度 相対ガス密度	液体 無色～淡黄色澄明 無臭 データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし 7.8 データなし データなし データなし データなし 1.032 (20/4℃) データなし

粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし
10.安定性及び反応性	
反応性	情報なし
化学的安定性	通常の条件下では安定
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	凍結させないこと。直射日光・粉塵等は避ける。
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし
11. 有害性情報	
急性毒性	
経口	区分に該当しない
経皮	区分に該当しない
吸入	
気体	GHS 定義による気体ではない。
蒸気	区分に該当しない
粉じん、ミスト	区分に該当しない
皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分に該当しない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	区分に該当しない
皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	区分に該当しない
生殖毒性	
生殖毒性	区分に該当しない
生殖毒性・授乳影響	情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	硫酸ナトリウム(臓器=消化管 出典:NITE)が 1%以上 10%未満のため、区分 2(消化管)に該当。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分に該当しない
誤えん有害性	情報なし
その他の情報	情報なし
12. 環境影響情報	
生態毒性	
水生環境有害性、短期(急性)	区分に該当しない
水生環境有害性、長期(慢性)	区分に該当しない
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

その他の有害性	情報なし
13. 廃棄上の注意	
化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 残余廃棄物 付着している汚染容器及び包装	法令及び各都道府県の条例等に従って適切に処理する。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 内容物を除去した後、法令及び各都道府県の条例等に従って適切に処理する。
14. 輸送上の注意	
国際規制 航空規制情報（ICAO/IATA） 国連番号 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 容器等級 海上規制情報（IMO） 国連番号 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 容器等級 海洋汚染物質 MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 国内規制 航空規制情報 海上規制情報 陸上規制情報 輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	輸送危険物に該当しない 非該当 非該当 非該当 非該当 輸送危険物に該当しない 非該当 非該当 非該当 非該当 非該当 輸送危険物に該当しない 輸送危険物に該当しない 輸送危険物に該当しない 容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、水濡れ及び荷崩れの防止を確実に行う。凍結させないこと。直射日光・粉塵等は避ける。天地無用。
15. 適用法令	
薬機法 安衛法	非該当 該当： 硫酸ナトリウム（安衛法施行令 別表第 2 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 令和 7 年 4 月

化管法	1 日施行)
毒劇法	塩化水素 (安衛法施行令 別表第 2 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 令和 7 年 4 月 1 日施行)
化審法	非該当
	非該当
	該当：
	ナトリウム＝1－オキソ－1λ (5)－ピリジン－2－チオラート優先評価化学物質 (官報整理番号：9-1473)
水質汚濁防止法	非該当
航空法	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当
消防法	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	非該当
1 6. その他の情報	
その他の情報	本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。 ACGIH：アメリカ合衆国産業衛生専門官会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists) TWA：許容濃度(Time-Weighted Average) ICAO：国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization) IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association) IMO：国際海事機関(International Maritime Organization) IBC コード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk) 薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 安衛法：労働安全衛生法 化管法：化学物質排出把握管理促進法 毒劇法：毒物及び劇物取締法 化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 NITE：独立行政法人製品評価技術基盤機構(National Institute of Technology and Evaluation) NITE GHS 分類公表データ EU CLP Regulation, AnnexVI
略語	
データの主要な文献参照と出典	